

皆さん、ご存知ですか？

9月21日は世界アルツハイマーデーです！

1994年、国際アルツハイマー病協会（ADI）は、世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓蒙を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。

下野市は、「認知症になってもいきいきと安心して暮せるまち」を目指し、認知症事業に取り組んでいます。

下野市の主な取り組み

認知症家族交流会

認知症の家族を介護する介護者と支援者等の交流会で、認知症地域支援推進員に相談できる集まりです。



認知症カフェ（オレンジカフェ）

認知症の方、介護をしているご家族同士、地域住民が交流したり、介護の専門家に相談したりできる集まりです。現在、市内には4か所のカフェがあります。

しもつけ茶屋（南河内地区）より処グリム（石橋地区）
おひさま（石橋地区） ゆうゆう茶屋（国分寺地区）

オレンジドクターを知っていますか？

オレンジドクターとは、もの忘れや認知症について相談などができる医師のことです。

認知症は早期受診をして、適切な治療やケアを受けることによって、症状を軽減したり、進行を遅らせたりすることもできます。

下記のチェック項目に該当する等、認知症が疑われる場合は、お近くのオレンジドクターにご相談ください。

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 同じ話を何度もする | <input type="checkbox"/> 時間や日にちが分からなくなった |
| <input type="checkbox"/> だらしなくなった | <input type="checkbox"/> 夜中に急に起きだして騒いだ |
| <input type="checkbox"/> 置き忘れやしまい忘れが目立つ | <input type="checkbox"/> 慣れた道でもよく迷うようになった |
| <input type="checkbox"/> ささいなことで怒りっぽくなった | |



栃木県のオレンジドクター
認定プレート

認知症初期集中支援チーム

認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築するためのチームです。

家族等の訴えに応じて、認知症サポート医と共に複数の専門職が対象者や家族を訪問し、初期支援を包括的・集中的に行います。

チームオレンジしもつけ

認知症になっても、本人らしく、住み慣れた環境で安心して生活ができる地域づくりを目指すボランティアの集まりです。令和元年5月に、新規結成されました。

認知症について正しく理解し、認知症の方やご家族を温かく見守る応援者であること以外、特別な資格は必要ありません。

皆さん1人ひとりが、地域でできる取り組みのひとつです。

認知症相談窓口

認知症に関する取り組みについてのお問い合わせや、認知症についてのご相談は、お住まいの地域の地域包括支援センターにご連絡ください。

- ・地域包括支援センターいしばし（(特養)いしばし内） ☎(51)0633
- ・地域包括支援センターこくぶんじ（ゆうゆう館内） ☎(43)1229
- ・地域包括支援センターみなみかわち（(特養)にらがわの郷内） ☎(48)1177



※現在、新型コロナウイルスの影響により、認知症家族交流会と認知症カフェの開催を見合わせています。再開時期については高齢福祉課（☎(32)8904）までお問い合わせください